

中学部はどんな勉強している？

中学部の学習の様子を紹介 その④

「中学部の勉強って？」という読者の声にお答えするシリーズ第4弾。最終回は、社会科と数学、自立活動だ。

社会

テーマは「私たちの街、長崎」。長崎県と佐世保市の地図上の場所、特産物などを学ぶことがねらい。授業では、電子黒板と電子地図を使いながら地理上の特徴を立体的に表示。分かりやすさも力を入れている。

担当者：自分が住んでいる町や市について、さらに興味をもつことがねらいです。調べ学習にも力をいれています。



「はい、注目～！」
「長崎県はどこにありますか？」



数学

授業テーマは、目の前のものに気付いて目で追ったり、指をさしたりすること。今年度の2課程の学習に新たに加わった。生徒は目の前でボールが箱の中に隠れたり、目の前にパッと現れたりすると目を向けたり手を伸ばしたりしていた。

担当者：目の前のものに「おや？」と興味をもつよう提示の仕方にもこだわっています。



数学

数学は、生徒の実態にに応じ、個別に対応している。今回の授業では連立方程式を使って文章題を解いている生徒、図形の問題を解いている生徒がいた。日々の宿題もあり、受検対策にも取り組んでいる。

担当者：「文章を数式に変換する」方法を取ることで、解けるようになってきました。



自立活動

授業テーマは「身体の動かし方を覚えよう」。この日は脚の力を抜いたり、力を入れ伸ばしたりする学習をした後、椅子から立ち上がる学習に取り組んだ。車に移乗するときやトイレやお風呂に行くときに生かすことができる動きだ。

担当者：中学生になると身体がどんどん大きくなるので、これからの生活の中でできる動きが広がるように工夫しています。



床をしっかり踏むよー！



確認テストで100点
を取りました！